

令和3年度 消費者庁の子どもの事故防止の取組実績

令和3年度
子供の事故防止に関する関係府省庁連絡会議
令和4年3月23日

個別テーマの注意喚起記者公表

- 「子どもの歯磨き中の喉突き事故などに気を付けましょう！ー3歳以下の子どもの事故が多数発生していますー」(令和3年6月2日)
- 「もうすぐ夏本番！外出先での子どもの水の事故に御注意ください！ー海水浴、水泳、釣り等で水辺へお出かけの際は、危険個所等を事前に把握し、水辺で遊ぶときはライフジャケットを必ず着用しましょうー」(令和3年7月7日)
- 「御家庭内での子どもの溺水事故に御注意ください！ー入浴後はお風呂の水を抜く、ベビーゲートを設置するなどの対策をー」(令和3年7月7日)
- 「スケートボード類での事故-転倒することを前提に安全保護具の着用と場所選びを-」(令和3年12月16日)

子どもを事故から守る！ ツイッター、子ども安全メール

(ツイッター129回、メール34回発信
※令和4年2月末現在)

＜下記のテーマで発信＞

- ・ 注意喚起記者公表連動
- ・ 季節的な発生傾向がある事故
- ・ 発生頻度が高い事故
- ・ 関係府省庁の取組 等



メディア報道、関係府省庁や
地方公共団体等による周知

関係府省庁や
地方公共団体等の
ツイッターリツイート

子どもを事故から守る！ 事故防止ハンドブック

令和3年度に内容を更新し、約
7万部を地方公共団体に配布
(令和4年2月末現在)



地方公共団体等での
活用・配布
・幼稚園や保育園での配布
・育児相談時の活用 等

子どもの保護者、教育・保育関係者 等

【事例】令和3年6月2日公表

子どもの歯磨き中の喉突き事故などに気を付けましょう！

—3歳以下の子どもの事故が多数発生しています—

1 概要

子どもが歯ブラシをくわえたまま転倒し、喉を突くなどの事故情報が、医療機関から消費者庁に寄せられている。平成28年4月から令和3年3月末までに、6歳以下の事故情報が120件報告され、そのうち3歳以下の事故が104件となっている。報告された事故の中には、歯ブラシが口の中や喉に刺さって集中治療室に入室する必要が生じたなどの重大な事例が含まれているため、消費者に注意を呼び掛けた。



歯磨き中の喉突き事故イメージ画像

2 注意喚起内容

- 保護者がそばで見守り、床に座らせて歯磨きをさせましょう。子どもが歯ブラシを口に入れたり、手に持ったりしたまま歩き回ると、転倒してけがをする危険があります。
- 子ども用歯ブラシは、喉突き防止対策を施したものを選び、保護者が仕上げ磨きをする歯ブラシと使い分けをしましょう。

個別事故テーマでの注意喚起 記者公表事例の紹介（2）

【事例】令和3年7月7日公表

もうすぐ夏本番！外出先での子どもの水の事故に御注意ください！—海水浴、水泳、釣り等で水辺へお出かけの際は、危険個所等を事前に把握し、水辺で遊ぶときはライフジャケットを必ず着用しましょう—（子どもの事故防止週間に関する公表）

1 概要

警察庁によると、海、川、プール等の水域で発生する水難は7～8月の夏期に集中し、中には子どもが死亡する事故も発生している。関係機関から呼びかけられている水の事故防止のためのポイントをまとめ、消費者に注意を呼びかけた。

2 注意喚起内容

<海>

- ライフセーバーや監視員がいるなど適切に安全管理が行われている海水浴場で、指定された遊泳エリア内であることを確認して泳ぎましょう。等

<川>

- 滑りにくく脱げにくいかかとのある履物を履き、ライフジャケットを着用しましょう 等



令和3年度子どもの事故防止週間ポスター

【事例】令和3年7月7日公表

御家庭内での子どもの溺水事故に御注意ください！

—入浴後はお風呂の水を抜く、ベビーゲートを設置するなどの対策を—（子どもの事故防止週間に関する公表）

1 概要

厚生労働省「人口動態調査」及び医療機関ネットワーク事業の事故情報を消費者庁で分析したところ、以下のことが分かった。

- 子どもの中でも0～1歳の入浴中の溺水事故が最も多い
- 子どもの入浴中の溺水事故は入院が必要と診断されている事故が半数以上で、死亡事故も発生している
- 大人が少しの時間目を離している際に発生する事故が多い
- わずかな水深でも事故が発生している



入浴中の溺水事故イメージ画像

2 注意喚起内容

<子どもの見守り>

- 大人が洗髪する際には、子どもを浴槽から出しましょう。浮き輪の使用中でも事故が発生しています。等

<浴室等の水回りの環境づくり>

- 子どもが小さいうちは、入浴後は浴槽の水を抜くことを習慣にしましょう。等

【事例】令和3年12月16日公表

スケートボード類での事故

-転倒することを前提に安全保護具の着用と場所選びを-

1 概要

スケートボードは東京2020オリンピックで初めて正式種目に採用され、改めて注目を集めている一方で、スケートボード類が関係する事故の情報が医療機関から11年間で230件寄せられており、半数近い105件で骨折、92件で頭や顔に何らかのけがを負っている。約4分の3に当たる173件が小学生の年代（6～12歳）で発生しているため、けがのリスクについて消費者に注意喚起を実施した。



スケートボード類での事故イメージ画像

2 注意喚起内容

- 遊ぶ前にはスケートボード類を点検・整備し、ヘルメットとプロテクターを着用して準備体操をしてから遊びましょう
- 禁止された場所や車・人通りの多い道路では滑走しないでください。路面の凹凸や傾斜、濡れ、障害物がない、平らで広い場所を選びましょう
- 保護者は、子どもと一緒に乗り方のルールなどを理解し、乗る際の装備・場所・時間等を子どもと決めましょう。特に幼い子どもが遊ぶ際はそばで見守りましょう

令和3年度の子どもの事故防止の取組実績③-1

SNSやメールで、消費者（保護者）への直接的な情報発信

「子どもを事故から守る！公式 Twitter」

14歳以下の子どもの保護者を対象に、消費者庁だけでなく、各府省庁の子どもの事故に関する情報を発信



「子ども安全メールfrom消費者庁」(平成22年9月から継続)

主に6歳以下の未就学児の保護者を対象に、事故防止のポイントを毎月8日、18日、28日の3回配信。



＜令和3年4月～令和4年2月末日現在の発信テーマとツイッターリツイート(RT)＞

発信日	子どもツイッターテーマ ※RT(リツイート)を含む	子ども安全メール タイトル
1	2021/4/1	子どもの事故防止カレンダー
2	2021/4/8	ミニトマトや大粒のブドウは4等分しましょう！
3	2021/4/9	国民生活センターRT
4	2021/4/12	窓やベランダからの子どもの転落に注意！
5	2021/4/19	【ベビーカーリコール情報】(リコール・製品事故情報の引用RT)
6	2021/4/19	海上保安庁RT
7	2021/4/19	【ペダルなし二輪遊具での事故に注意！】
8	2021/4/19	【ペダルなし二輪遊具での事故に注意！】(CRレッド投稿)
9	2021/4/19	【自転車#スポーク外傷】(内閣府政府広報オンラインの引用RT)
10	2021/4/27	消費者庁RT
11	2021/4/28	公園の遊具からの転落に注意しましょう！
12	2021/5/7	窓やベランダからの転落・墜落事故は春頃から対策を！
13	2021/5/18	ブラインドやロール式網戸などの操作用ひもに注意
14	2021/5/24	ベビーカーリコール情報
15	2021/5/25	国民生活センターRT
16	2021/5/28	5月31日は#世界禁煙デー！
17	2021/5/31	ベビーカーリコール情報
18	2021/6/8	歯ブラシでの喉突きに注意！
19	2021/6/9	内閣府政府広報オンラインRT
20	2021/6/9	東京消防庁RT
21	2021/6/18	熱中症を防ぐために
22	2021/6/21	子どもを事故から守る!事故防止ハンドブック
23	2021/6/28	ベビーゲートを正しく使用し事故の防止を！
24	2021/7/6	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT
25	2021/7/8	虫除けスプレーや殺虫剤の事故に注意！
26	2021/7/9	消費者庁RT
27	2021/7/13	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT
28	2021/7/13	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT
29	2021/7/13	国民生活センターRT
30	2021/7/14	消費者庁RT

発信日	子どもツイッターテーマ ※RT(リツイート)を含む	子ども安全メール タイトル
31	2021/7/14	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT
32	2021/7/16	7月19日～#子どもの事故防止週間！
33	2021/7/16	上記のスレッド投稿
34	2021/7/16	国民生活センターRT
35	2021/7/19	海に行く前に確認！
36	2021/7/19	農林水産省RT
37	2021/7/20	国民生活センター引用RT
38	2021/7/20	海や池など水に落ちてしまったら
39	2021/7/20	上記のスレッド投稿
40	2021/7/20	上記のスレッド投稿
41	2021/7/21	内閣府政府広報オンラインRT
42	2021/7/21	川で遊ぶときは、滑りにくく脱げにくいかとのある履物と、ライフジャケットを忘れずに
43	2021/7/21	内閣府政府広報オンラインRT
44	2021/7/21	農林水産省RT
45	2021/7/21	海上保安庁RT
46	2021/7/22	海で泳ぐときは
47	2021/7/23	プールの安全な入り方を知って事故防止!
48	2021/7/24	お風呂で溺れる事故が発生しています
49	2021/7/25	堤防などで釣りをする際は海中転落に注意!
50	2021/7/26	乳幼児向け玩具付雑誌(付録) #リコール 情報
51	2021/7/26	消費者庁RT
52	2021/7/26	内閣府政府広報オンライン引用RT
53	2021/7/27	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT
54	2021/7/28	消費者庁RT
55	2021/7/28	#花火 のやけど
56	2021/7/28	上記のスレッド投稿
57	2021/7/28	内閣府政府広報オンラインRT
58	2021/7/28	内閣府政府広報オンラインRT
59	2021/7/29	厚生労働省RT
60	2021/7/29	NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)RT

令和3年度の子どもの事故防止の取組実績③-2

SNSやメールで、消費者（保護者）への直接的な情報発信

<令和3年4月～令和4年2月末日現在の発信テーマとツイッターリツイート(RT)>

発信日	子どもツイッターテーマ ※RT(リツイート)を含む	子ども安全メール タイトル	
61	2021/7/29	海上保安庁RT	
62	2021/7/30	内閣府政府広報オンラインRT	
63	2021/7/30	内閣府政府広報オンラインRT	
64	2021/8/2	消費者庁RT	
65	2021/8/5	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT	
66	2021/8/5	内閣府政府広報オンラインRT	
67	2021/8/10	海上保安庁RT	
68	2021/8/10	家庭内での医薬品や洗剤の誤飲に注意！	同左
69	2021/8/12	内閣府政府広報オンラインRT	
70	2021/8/18	車のドアや窓に挟まれる事故に注意！	同左
71	2021/8/27	洗濯機の事故に注意！	同左
72	2021/9/1	子どもを事故から守る!事故防止ハンドブック	
73	2021/9/3	国民生活センターRT	
74	2021/9/8	9/9は #救急の日 9/5～11は #救急医療週間	同左
75	2021/9/8	上記のスレッド投稿	
76	2021/9/17	電気ケトルやポット、炊飯器でのやけどに注意しましょう！	同左
77	2021/9/28	窒息のおそれ！	同左
78	2021/10/4	東京都消費生活行政RT	
79	2021/10/5	東京都消費生活行政RT	
80	2021/10/5	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT	
81	2021/10/7	厚生労働省RT	
82	2021/10/8	これらのマークを知っていますか？	
83	2021/10/14	内閣府政府広報オンライン引用RT	
84	2021/10/15	消費者庁RT	
85	2021/10/18	コンセントでの感電事故に注意！	同左
86	2021/10/19	NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)RT	
87	2021/10/20	パン等による窒息に注意！	同左
88	2021/10/20	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT	
89	2021/10/28	就寝時の子どもの窒息に注意！	同左
90	2021/10/29	SIDS対策強化月間	
91	2021/11/8	身の回りの製品を点検しましょう	同左
92	2021/11/12	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT	
93	2021/11/18	暖房器具やスチーム式加湿器でのやけどに注意！	同左
94	2021/11/25	内閣府食品安全委員会事務局 広報RT	
95	2021/11/26	内閣府政府広報オンラインRT	

発信日	子どもツイッターテーマ ※RT(リツイート)を含む	子ども安全メール タイトル	
96	2021/11/26	内閣府政府広報オンラインRT	
97	2021/11/26	消費者庁引用T	
98	2021/11/26	東京消防庁RT	
99	2021/11/29	テーブルなどの家具での打撲に注意！	同左
100	2021/12/3	内閣府政府広報オンラインRT	
101	2021/12/3	内閣府政府広報オンラインRT	
102	2021/12/7	内閣府政府広報オンラインRT	
103	2021/12/7	NHK生活・防災RT	
104	2021/12/8	商業施設のキッズスペースなどでの事故に注意！	同左
105	2021/12/8	東京都消費生活行政RT	
106	2021/12/15	東京都消費生活行政RT	
107	2021/12/15	消費者庁RT	
108	2021/12/16	国民生活センターRT	
109	2021/12/16	東京都消費生活行政RT	
110	2021/12/16	消費者庁RT	
111	2021/12/16	消費者庁RT	
112	2021/12/17	子どもの思わぬアルコール摂取に注意！	同左
113	2021/12/23	水で膨らむボール状の樹脂製玩具の誤飲に注意！	同左
114	2021/12/27	【経済産業省】リコール・製品事故情報RT	
115	2021/12/28	就寝時の転落事故に注意しましょう。	同左
116	2021/12/28	2021/5/18配信ツイートの引用T	
117	2022/1/7	ノロウイルスによる感染症に注意！	同左
118	2022/1/18	使用後の調理器具によるやけどに注意！	同左
119	2022/1/27	NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構)RT	
120	2022/1/28	窒息や誤嚥のリスク！	同左
121	2022/1/28	安全啓発動画	
122	2022/1/28	内閣府政府広報オンラインRT	
123	2022/2/2	内閣府政府広報オンラインRT	
124	2022/2/3	内閣府食品安全委員会事務局 広報RT	
125	2022/2/8	お風呂場での事故に注意！	同左
126	2022/2/17	厚生労働省RT	
127	2022/2/17	国民生活センターRT	
128	2022/2/18	マグネットパズルの破損に注意！	同左
129	2022/2/28	消毒剤・除菌剤の誤飲や目に入る事故の発生が続いていま	同左

令和3年度の子どもの事故防止の取組実績④

子どもの事故防止週間、コロナ禍での啓発の一例

■ 駅でのポスター掲出



中野新橋駅



京橋駅

□ 駅舎

JR:100駅、東京メトロ:139駅

■ 「子どもを事故から守るTwitter」による集中的な情報発信

- 7/16 7月19日～ #子どもの事故防止週間！
- 7/19 海に行く前に確認！
- 7/20 海や池など水に落ちてしまったら
- 7/21 川で遊ぶときは、滑りにくく脱げにくいのかとある履物と、ライフジャケットを忘れずに
- 7/22 海で泳ぐときは
- 7/23 プールの安全な入り方を知って事故防止！
- 7/24 お風呂で溺れる事故が発生しています
- 7/25 堤防などで釣りをする際は海中転落に注意！



■ 政府広報での情報発信



7/19配信

首相官邸メールマガジン



7/23

政府広報テレビ番組 BS朝日『宇賀なつみのそこ教えて！』
『聞いてナッ得！』コーナー「夏休み到来！ 子供の水の事故に注意！」

■ 地方公共団体の周知の取組

ウェブサイト



全国 60地方公共団体※にて啓発

※消費者庁担当者がインターネット検索により確認できたもの

■ 徳島でのイベント(広報展示)



7/19～7/30
徳島県庁



➤ 幼児乗せ自転車に関する啓発チラシの作成・配布

1 概要

幼児乗せ自転車については、幼稚園、保育園への送迎等で今後も高い需要が見込まれる一方で、幼児同乗中の自転車の事故は継続的に発生している。消費者安全調査委員会が幼児乗せ自転車の転倒リスクについて調査した内容を元に、保護者に向けた啓発チラシを新たに作成した。

2 作成にあたってのヒアリング

チラシに保育関係者や保護者の意見を取り入れるため、令和3年12月～令和4年1月にかけて幼児乗せ自転車に関するヒアリングを徳島県内で実施した。

＜ヒアリング先＞

子育てほっとスペース・すきっぷ※、徳島市立八万幼稚園、川内わかば認定こども園

(※ 施設利用者(保護者)にもヒアリングを実施)

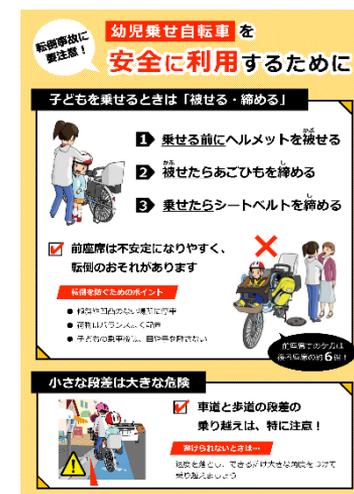
3 意見・要望

デザイン

- ・ 親しみやすさがあると良い
- ・ 要点を最も伝えたいことに絞り、目立たせる
- ・ 文字は少ない方が良い など

内容

- ・ 自転車のタイプ(後ろ乗せ、前乗せ)を選ぶ際の理由が分かりづらい
- ・ 乗車する子どもが1人から2人に増えた場合はどうすべきか知りたい
- ・ 危険性をより理解してもらう工夫が必要
- ・ ヘルメットの着用は強調すべき など



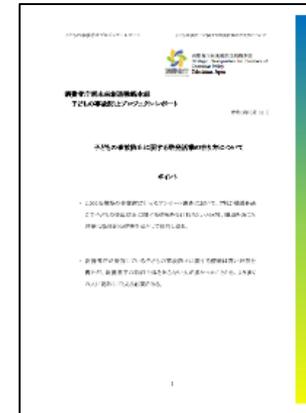
4 配布先

地方公共団体・自転車関係団体に約28万枚を令和4年3月に配布。

➤ プロジェクト・レポートの公表

子どもの事故防止に関する啓発活動の在り方について(5月31日公表)

- ・ 2,000名規模の事業者の協力を頂きアンケート形式で調査を実施。
- ・ 7割の方が職場を通じて子どもの事故防止に関する情報を受け取りたいと回答。
 - ⇒ 職場を通じた啓発は一定の効果が見込めると考えられる。
- ・ 消費者庁が発信している子どもの事故防止に関する情報は高い評価を得た。
- ・ 一方、消費者庁の子どもの事故防止に関する取組自体を知らない人が多かった。
 - ⇒ 参考となる情報をより多くの人に認知してもらう必要がある。



➤ 子育て関係行政職員、保護者等への研修・啓発活動の実施

子どもの事故防止合同研修会 (関西広域連合主催 消費者庁共催)

日時等：令和4年1月19日 オンライン開催

対象：医療、保健、福祉、保育、教育関係部局、消費者行政担当者、保育従事関係者、保護者等

「事故発生時の対処法・応急手当」について、講師による実演を含めた講演や、関係府省庁と連携した消費者庁の取組について紹介。

